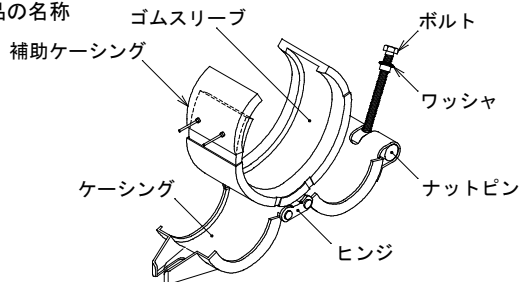


SBソケット SBタイプ

バンド付きネジ継手用【32A～50A】

取扱説明書

■各部品の名称



取付け作業を行う前に、必ず『安全上のご注意』をお読みのうえ、『施工手順書』に従って、正しくご使用下さい。
なお、ご不明な点がございましたら当社ホームページまたは下記の営業所にお問い合わせ下さい。

ショーボンドマテリアル株式会社

■東京営業所：〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-8
TEL. 03-6861-7411(代表) FAX. 03-6861-7421

■大阪営業所：〒536-0022 大阪市城東区永田3-12-15
TEL. 06-6965-7235(代表) FAX. 06-6965-7236

■HPアドレス：http://www.sb-material.co.jp/

安全上のご注意【必ずお守り下さい】

この取扱説明書では、製品を安全に正しくご使用いただき、人的危害や財産への損害を防止するため、遵守いただきたい事項を記載しております。

■絵記号の意味

	注意	注意（危険・警告を含む）を促す事項
	禁止	決しておこなってはいけない禁止事項
	強制	必ずおこなっていただく強制事項

警告

記載事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

強制 本体は構造上、鋭利な箇所がありますので必ず、作業手袋等の保護具を着用し作業を行って下さい。

禁止 製品を取り外す際、配管内の圧力が完全にゼロまで下がっていない場合は絶対にボルトを緩めないで下さい。

強制 流体が本製品の適用範囲内であることを確認して下さい。（流体温度：-30～100℃）

強制 使用圧力が適用範囲内（1.0MPa）であることを確認して下さい。

禁止 使用者は構成部品の組ばらしを当社の許可無く行わないで下さい。



注意

記載事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



禁止

直射日光の当たる場所やほこりが多い場所、および振動が激しい場所には、保管・放置しないで下さい。



強制

配管内の流体が凍結する恐れのある寒冷地域で使用する場合は、保温や循環または水抜き等の適切な処置を行って下さい。



注意

腐食環境で使用する場合は、状況に応じて防食処置や定期的な確認を行って下さい。



禁止

締め付け工具に電動のインパクトドライバーは使用しないで下さい。



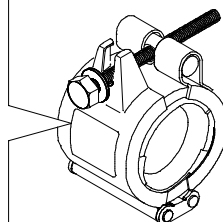
禁止

バンドの無いネジ継手に本製品はご使用出来ません。【SBソケット Sタイプ】をお選び下さい。



強制

本製品は取り付け方向が決まっております。必ず表示ラベルを参照し、正しい方向にクランプを取り付けて下さい。



施工手順書

1 作業前の準備

◆取り付けに必要な道具類

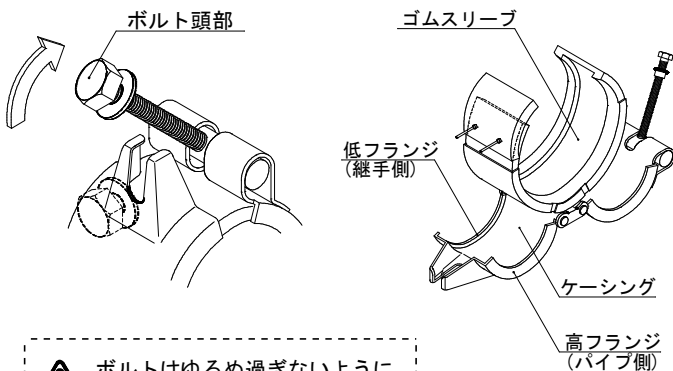
ラチェットレンチ、レンチのサイズ：13mm、石けん水

◆パイプの清掃

- ・本体を取付ける箇所は、サビ・汚れを除去し、著しい凹みはコーキング材等で埋めて下さい。

2 本体を二つ割にする

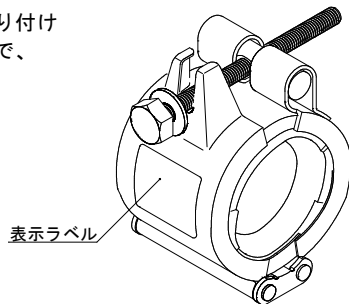
- ・ボルトをゆるめてボルト頭部を外し、ケーシングを開いて下さい。
- ・ゴムスリーブも同様に二つ割りにします。



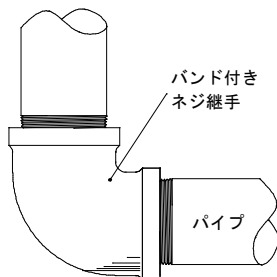
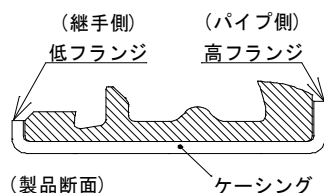
ボルトはゆるめ過ぎないように注意して下さい。

3 取り付け方向を確認する

- ・ケーシングの表示ラベルに取り付け方向が記載されておりますので、方向を確認して下さい。



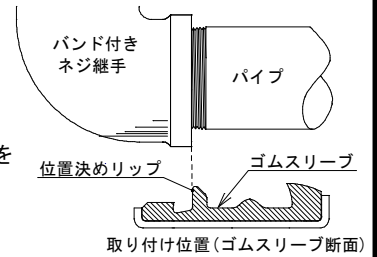
- ・ケーシングのフランジが高い方がパイプ側、低い方が継手側になります。



必ず、表示ラベルを参考に取り付け方向を確認して下さい。

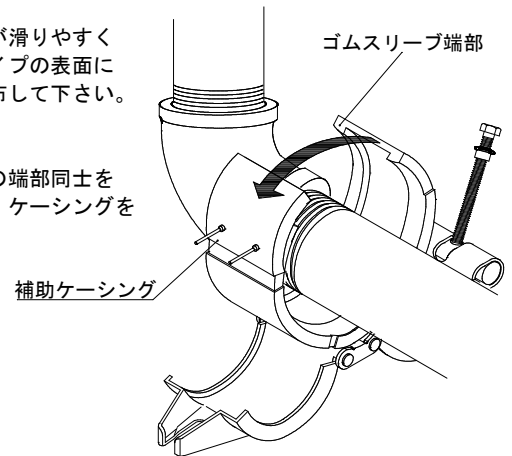
4 取り付け位置を確認する

- ・右図を参照にして正しい位置にセットして下さい。
- ・バンド付きネジ継手の端面にゴムスリーブの位置決めリップを合わせ、取り付けて下さい。



5 補修箇所に取り付ける

- ・ゴムスリーブが滑りやすいため、パイプの表面に石けん水を塗布して下さい。
- ・ゴムスリーブの端部同士を突き合わせて、ケーシングを閉じて下さい。



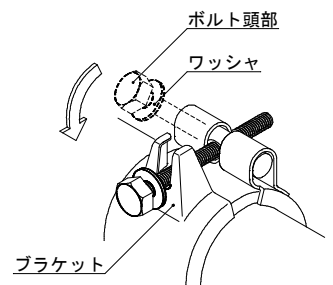
ゴムスリーブの先端が二重にならないように注意して下さい。



補助ケーシングがケーシングの中に正しく収まっているか確認して下さい。

6 ボルトの締め付け

- ・ワッシャをつかんでボルト頭部をワッシャごとブラケットに掛けて下さい。
- ・締め付け時にボルトが外れないよう、指で押さえながら作業して下さい。
- ・ラチェットレンチ等の締め付け工具で漏れが止まるまで締め付けます。



- トルクレンチをご使用の際は、下記のトルク値を目安に締め付けて下さい。

・32A~50Aの場合・・・10N・m

